

B-41

みず にさんかたんそ こうか 水をさぐる：二酸化炭素の効果

夏の暑い日、炭酸をふくんだサイダーやコーラを飲むと、とてもさわやかに感じます。外国のレストランで出される水は多くが有料で、とくべつに注文しなければなりません。注文してみると、炭酸をふくんだ水（ガス入り）かそうでないか、希望を聞かれることがあります。とくにヨーロッパでは、昔から炭酸ガスを多く溶かしこんだ地下水がミネラルウォーターとして好まれてきたようで、今では加圧して炭酸ガスを溶かしこんだソーダ水が広く売られています。この甘くも苦くもない、ただの炭酸水（ソーダ水）の好き嫌いは分かれるようですが、甘いサイダーやコーラは子供に人気がありますし、“ビール”となると、少し苦くても、ほとんどの大人は、おいしそうに飲んでいますね。山のわき水がおいしいと感じるのは、環境や水温と、運動したあとの、ほどよい疲れのおかげかも知れません。でも地下水には、水道水にはあまり含まれていない炭酸が、かなり溶け込んでいます。もしかしたら、この炭酸こそが水のおいしさをきめているのかも。

また炭酸ガスが多く溶けた温泉は人気ですし、家庭でも炭酸系の入浴剤が重宝がられています。炭酸ガスは、温室効果ガスだとして、最近評判がよくありませんが、自然界では大変に巧妙で大事な



役割を果たしています。炭酸ガスには、自然の造形美を作り出す作用もあります。

鍾乳洞や石灰華の形成もそのひとつです。

(物質循環学科環境地球化学研究室)

